

# 膳所市民ニュース「コロナ禍・外出自粛」に関するの緊急アンケート集計結果報告

## コロナ禍の外出自粛!「みんな、どうしてました?」

膳所市民ニュースでは、外出自粛を通じて新型コロナ感染拡大防止に協力された膳所の方々が、5月6月の外出自粛の期間中、どのように行動され、何を考えておられたのかを調査し市民ニュース139号1面特集として掲載させていただきました。ご回答いただいた104人の皆様のアンケート用紙にはそれぞれのお考えや感想が丁寧に書かれておりましたが、紙面の都合上すべてのご感想を掲載することができませんでした。そのため、以下の通り、集計結果とご感想の全文を市民ニュースHPに掲載させていただきます。

アンケートにご協力いただきました104人の皆様には、心からお礼申し上げますとともに、今後とも膳所市民ニュースの取材等にご協力賜りますようお願い申し上げます。

膳所市民ニュース編集長 寺田智次

### 調査方法

膳所市民ニュースに投稿していただいたことがある方55人には編集長寺田あて返信用封筒とともにアンケート用紙を郵送。また、膳所学区のまちづくりに関わる団体関係者30人には返信用封筒とともにアンケート用紙を直送、膳所市民センターの受付箱に回答をお持ちいただきました。アンケート用紙は2枚同封しましたのでご家族の方からもふくめて、合計104人から回答をいただくことができました。コメント欄のうち記事の中で氏名を載せてもよいという方についてはお名前のみを掲載させていただきます。

調査期間 令和2年5月20日から6月1日まで

回答数 女性63人 男性41人 合計104人

内訳 女性 20代まで4 30~40代9 50~60代25 70代以上25 計63人  
男性 20代まで4 30~40代8 50~60代16 70代以上13 計41人 計104人  
市民ニュース愛読者63人(男性22女性41) 団体関係者41人(男性19女性22) 計104人

質問① 新型コロナウイルス感染拡大にともない、外出自粛となり、ご自宅が過ごされることが多くなっていると思います。あなたはどのようなことをして過ごされてきましたか。あてはまるものに○をつけてください。いくつでも構いません。

女性	0~20才代	30~40才代	50~60才代	70才代以上	計 人
回答人数	4	9	25	25	63
以下複数回答					
①家の片づけや掃除	2	7	20	16	45
②散歩・ウォーキング	2	4	16	12	34
③ネットでの買い物	0	4	11	1	16
④料理やパン作り	2	4	9	4	19
⑤編み物や裁縫	1	1	6	7	15
⑥マスク作り	1	5	15	10	31
⑦屋内での運動	3	2	9	5	19
⑧テレビゲーム	3	2	1	0	6
⑨読書	3	3	9	8	23

⑩資格や検定の勉強	0	0	1	7	8
⑪宿題	3	1	0	0	4
⑫仕事	1	2	4	4	11
⑬マンガ	0	1	1	0	2
⑭昼寝	2	1	3	3	9
⑮音楽鑑賞	2	2	3	1	8
⑯ビデオ	2	0	4	5	11
⑰テレビ	3	1	10	19	33
⑱SNS	0	0	2	0	2
⑲ネットサーフィン	2	0	2	0	4
⑳ネット配信ドラマ・映画	1	1	2	1	5
㉑YouTube	4	3	1	2	10
㉒友人たちとの電話	1	2	6	11	20
㉓その他					

子や孫と遊ぶ・勉強を見る 0 3 1 0 4

庭の手入れ・ガーデニング 0 1 2 0 3

アルバムを見たり整理する 0 0 1 1 2

ラジオ、介護、折り紙、ピアノの練習、山菜取り、ナンプレ（数独クイズ）ハイキング サイクリング

200mで座談会 スーパーに買い物 友達と会話 たまった録画を見る 作句 新聞で袋づくり

筋トレなどが各1

男性	0~20才代	30~40才代	50~60才代	70才代以上	計	人
回答人数	4	8	16	13	41	
以下複数回答						
①家の片づけや掃除	1	6	8	8	23	
②散歩・ウォーキング	1	3	6	9	19	
③ネットでの買い物	0	4	2	0	6	
④料理やパン作り	1	3	0	1	5	
⑤編み物や裁縫	0	0	0	0	0	
⑥マスク作り	1	0	0	1	2	
⑦屋内での運動	1	0	0	2	3	
⑧テレビゲーム	1	0	0	1	2	
⑨読書	1	1	6	4	12	
⑩資格や検定の勉強	0	0	1	0	1	
⑪宿題	2	0	0	0	2	
⑫仕事	1	6	8	3	18	
⑬マンガ	1	0	0	0	1	
⑭昼寝	1	2	4	4	11	
⑮音楽鑑賞	0	1	1	2	4	
⑯ビデオ	0	2	3	1	6	
⑰テレビ	3	1	8	6	18	
⑱SNS	1	0	1	1	3	

⑱ネットサーフィン	1	2	4	2	9
⑳ネット配信ドラマ・映画	1	2	2	0	5
㉑YouTube	2	2	4	1	9
㉒友人たちとの電話	0	0	0	1	1
㉓その他					
子や孫と遊ぶ・勉強を見る	0	3	2	0	5
庭の手入れ・ガーデニング	0	1	0	2	3
ランニング、車いじり、いろいろなお店からテイクアウト、休養、友人やNew Yorkの孫とのメール交換などが各1					

## 質問①のまとめ

このアンケートは回答者が女性や比較的高齢の方に偏るなど、正しい統計手法によるものではありません。しかしながら女性と男性、年代の特徴は出ていると思います。まず98名の回答者全員の合計からは、「家の片づけや掃除」「散歩・ウォーキング」「テレビ」がベスト3となりました。これは男女を通じて共通しています。

次に男女別でみると、全体的に女性は幅広く積極的に様々なことをしているのに対して、男性はテレビやパソコンの前に座りがちな印象があります。

ベスト10を見ると女性が「片付け」「散歩」「テレビ」のほかに「マスク作り」「料理やパン作り」「読書」さらには「友人と電話」しているのに対して、男性は「片付け」て、「散歩」して、「仕事」もするけど、「テレビ」見ながら「昼寝」するという感じでしょうか。

また、全体ではベスト3入りしている「テレビ」ですが、高齢の方たちでは割合が高いものの、40代以下では、むしろ「YouTube」「ネット配信ドラマ」などネット関連を合計した数の方が「テレビ」を上回っています。年代別にみると70代以上の女性の「友人たちとの電話」が多いこと、30代から60代男性の多くが家で仕事をしていたことが目立っています。

**質問②** 外出自粛の間、なにかいいことはありましたか(お名前を載せてもよいと回答があった方はお名前のみを載せています。)

### 女性の回答

娘に室内鉄棒をプレゼントして逆上がりができるようになりました。プチ断捨離で不用品をメルカリ販売。(ルネ大津膳所40代)

人とのコミュニケーションが減少し煩わしくないこと。交際費が減少、節約できたこと。電車通勤しなくてよいこと。(瓦ヶ浜20代)

あまりない、宿題がとて多く習ったことのない勉強があるから(東網町7才)

時間があるので好きなことがたくさんできます、特にゲームです、あと家のお手伝いをしています。(殿町10代)

料理お菓子作りをネットでいろんなバージョンのレシピを作って、自分の好みの味、手順を探すことができました。食材を使い切る、ゴミを出さないレシピを探して作ってゴミの軽減につなげています。ゴミの量が減りました。お金の流れを把握し見直すことができました。(中庄50代)

家の中の片づけがはかどった。(瓦ヶ浜50代)

在宅勤務となった子どもと十分すぎるぐらい会話することができました。連休中何度も自転車で浜大津まで走りましたが、普段は見過ごしている湖の風景の美しさを再認識しました。(膳所在勤 50代)

ミーティング用に開発されたアプリ「Zoom」でのオンライン会議ができるようになった。ミシンを少し使えるようになりました。(湖城が丘東50代)

落ち着いて過ごせている。服づくりに取り組めた。(東網町60代)

孫と一緒に過ごせた、トランプなどして。家の中がきれいに片付いた。(小出康子さん)

屋内での運動が続けられている。普段片づけられていないところがあった。(木下町70代)

ありません。何一つ良かったと思うことはないですネ、これほど自分の思い通りに行動できないもどかしさに改めて自由と健康に感謝しています。(本丸町70代)

自宅の小さな庭でささやかに花や野菜を育てています。ポーッと庭を眺めて時間が止まったようなゆっくりした毎日、今まで時間との戦いのように働いていたので、今回は自分を見つめなおす時間を与えてくれたと思いました。原点に戻って自分にできることを見つけて毎日を過ごしたいと思います。(岡崎貴子さん)

いつもは何日も予定が入っているので、会議その他に行かなくてはと毎日休むことが少なかったが、予定がゼロになると気が楽になるが、今日は何曜日だったかなと思うことがある。散歩していても人に出会うことがなく、やはり人との付き合いが大切だなと思う毎日です。(北相模70代)

家族との会話が増えた、家族への思いやりを感じた。庭の除草ができた。断捨離ができた。今までをふりかえって反省することができた。日記も続いた。(別保1丁目60代)

断捨離の決意が固くできました。しかし記念品や現役時代の作成資料、写真は処分するのに相当躊躇いたしました。子や孫には何も得になるものではないでしょうにと。永年見つからなかった記念写真(高校時代、中学校時代は特に)が見つかりました!!(湖城が丘70代)

年老いてますので、いつもとあまり変化ないですよ。子どもに時々車で買い物、花見学、ドライブ等していただいています。遠出と食事ができない位でいつも通りの毎日です。(本丸町80代)

終活?ができる 片付けのおかげでいろいろな布が出てきました。エプロンにしたり、ベストにしたり鞆にしたりとミシンにはまりました。マスク作りも500枚に達したかも。(上清水町70代)

いつも外出しないのであまり変わりありません。(女性70代)

家族そろって食事することが増えた。今まで家事してこなかった夫に炊事や掃除の仕方を教えることができた。(別保一丁目50代)

ずっとしたいと思っていた洋服の片付けができ、すっきりしました。子どもからマンガを貸してもらい久しぶりに読み昔を思い出しました。(湖城が丘40代)

起きる時間や家人を送り出す時間を気にせずによかったため、ゆっくりと生活することができた。(丸の内町40代)

今までなかなか捨てられなかったお洋服やお台所の食器類等、今回は思い切って捨てることができよかったです。(秋葉台60代)

用事がなければ連絡してこない別居の子どもたちがテレワークになったり、学校やバイトが休みになり、LINEのビデオ通話で家族全員で話す時間を定期的を持てたこと。(杉浦町50代)

主人が時間差通勤と在宅勤務することができ、通勤の疲れが軽減した。普段よりあちこちの木々や花の美しさを感じることもできた。(桜馬場50代)

普段できなかった場所の掃除ができた。大津地区更生保護女性会の総会ができないため書面表決書の配布、膳所地区の行事報告、決算報告等ができた。(佐々佳子さん)

こずかいが減らなかった。(木下町70代)

庭木の手入れ ちょうど花のシーズンで咲いていく姿を世話しながらゆっくり鑑賞しては庭木の剪定をして・・・とかかわることができた。家の片付け、子育てがちょうどひと段落の時期で子ども時代のものを思い切って処分することができた。(40代)

子ども二人と楽しくゆっくり図鑑を見たり、レス取りゲームしたり掃除や料理を手伝ってもらったり過ごせた。(木下町40代)

中止、禁止、自粛とたくさん目にしました。なかでも私にわからない言葉が多く話され、何を言っているのと思

うことがありました。パンデミックから始まり、オーバーシュート、クラスター、フェーズ、ロックダウン、サージカルマスク、エッセンシャルワーカー、ソーシャルディスタンス等々新型ウィルス感染に関連して出てきました。しかし4～5か月経つと理解できた。早くすべてにおいて解除の言葉を待っています。(木下町70代)  
いつもはしないことをいくつかできた。(椿原町60代)

日常のあわただしさから少し落ち着きのある生活を送ることができました。そこで日頃疎遠になっていた友人と電話で楽しいおしゃべりをしました。また以前に買い込んでいたシリーズ物の小説本を読み耽ったり、ほかの本を再度読み直したりいい時間が持てました。(杉浦一区70代)

以前から気になっていた納戸の片付けや物置の整頓不用品の整理ができたこと。探していたものが見つかったこと。(別保50代)

平常時出来なかった家の片付けができた。たまっていた写真の整理、捨てられなかった物の整理をしながら家族との会話が増えた。今は大人になってしまったわが子の幼い頃と今いる孫たちを重ねてみたり遠くにいる家族の事を思ったり。(別保60代)

車を使うことが多かったが、自粛することで歩いて行くことでこんな道もあったのかと新しい発見が楽しかった。意外と膳所も知らなかったなあと思い、これからも歩こうと考えている。(杉浦町60代)

淡々とした生活とはこういうものだと知りました。老人世帯なので大した変化はなく特別に始めることもありません。(沙加戸方子さん)

家族二人ですので、一人感染すれば二人とも罹患してしまうのでネコの事が心配でコロナの事が心から離れずいいことなどありませんでした。毎日死を覚悟で生活しております。(不動寺町70代)

お金を使わずに過ごせた。普段は無駄遣いしていたことがよく分かった。家のこまごまとしたところの整理等、しんどかったけどすっきりしたので良かった。お買い物は1日おきにしていたので自転車であちこちに行っていました。運動になっていたと思います。(不動寺町70代)

外食費(飲み代含む)が節約できた。家族の会話が増えた。家の中が少し片付いた。(杉浦町50代)

外出することがなくなったので無駄遣いが減った。子どもとの時間が増えたので遊びのレパートリーが増えた。(中庄30代)

子ども(2才と小4)と長い時間一緒に過ごせること。4月から仕事に復帰したが、在宅の日ができ(週に3日は家にいることができ)コロナの恐怖はありますが、スロースタートが切れたのは良いことかなと思います。生活のあり方を見直す機会になったのではないかと思う。外出をしないことでムダ使いが減った。マスクなど物を大切にするようになった。(南相模町30代)

ことわざカルタがもらえたこと。テープディスペンサーが買ってもらえたこと。ピアノのかたいでひけなかったところがひけるようになったこと。(南相模町10才)

もともとDSトレーニングは以前から脳を鍛えるためにしていましたがヒマでトレーニングする時間がありすぎるほどあったため、昼寝少ししてからしています。年齢が出てくるので気分はいいです。いつも30から40才くらいです。(本丸町80代)

買い物に行かないで家にある食材で食事作りを考えたので、食材の無駄がなくなり頭の体操にもなった。(60代)

家の片付けや掃除がたくさんできた。孫の子守。滋賀県の道の駅全部行きました。野菜その他一番おいしいのはマキノの道の駅でした。(不動寺町60代)

遠方に住む友人からLINEにコロナ自粛している事、元気である事の知らせが届く。便利な機能ありがたい。マスクし、散歩に出かけ歩いていると近所の方に出会うがマスク越しで笑顔でしか挨拶できないが面白い俳句ができた。(湖城が丘60代)

忙しくて積むだけになっていた本や読み返したかった本、仕事関係の専門書などたくさんの本を読むことができました。(杉浦町50代)

孫が行っている保育園も自粛してほしいということでお休みをしていたので、簡単なおやつと一緒に作った。今まで忙しくておやつ作りができなかったが、自粛のおかげでだんだん工夫して作れるようになった。(杉浦町60代)

会議、クラブ練習等、夜の予定が全くなりゴールデンウィーク中は本当に時間がゆっくり流れた感じでした。夕食ももう一品作ろうかという気になって食事の時間も長くなりました。運動もしていないので体重増加の心配をすることになり、いいことだったか考えれば疑問ですが・・・(杉浦町60代)

2月末から約3か月間、親が共働きの為近くに住む孫娘[小4]の面倒を朝から5時過ぎまで見ておりました。最初は気が重くなりましたが、毎日飽きさせないようにと色々企画し実行していく中で年寄りにとっても刺激があり、なかなか良い時間を過ごさせてもらいました。(60代)

## 男性の回答

週末のランニングが恒例に。坂本や草津までジョギングしたり音羽山頂上までトレイルランニングしたり、おかげで9キロの減量に成功しました。マスク付けていたので心肺機能もアップしたかも。

また子どもたちと自転車で膳所の町をサイクリングすることも。今まで通らなかった道を通行することで新たな発見もあり、あらためて膳所の町の良さを認識した。(後藤祐紀さん)

道を歩いていたら、南向き斜面に古いシダの枯れ葉・・・これはもしかしてワラビ、時期もGW前。コンビニの一番小さな袋にいっぱいワラビに恵まれました。スーパーで重曹買って一晩あく抜き翌日美味しくいただきました。自然の恵みに感謝です。(Kuroさん)

ゆっくりと子どもとかかわる事ができ、日頃の多忙な中では感じる事が少なかった楽しさを感じる事ができた。(権藤享さん)

学校休みで子どもとの時間ができた。(御殿浜五区30代)

理髪店に行けなくて嫁さんにカットしてもらったことです。なかなかの腕前だったので安心しました。無駄なお金時間、時間を使わなかった事です。(殿町50代)

普段読めない本をゆっくり読みなおせた。昼食にうどんをつくったりパンを焼いたりして楽しめた。(齋賀治通さん)

職場(日野町)は、膳所と違って自然環境に恵まれています。早朝は小鳥のさえずり(種類が分っている範囲)ウグイス、メジロ、セキレイ、エナガ、ホトトギス、ホオジロ、ヒバリ、キジ、ツグミ、カラス、ヒヨ、スズメ、耳をすましたら小鳥の演奏会です。夜勤では鹿の雌が子どもを連れた大群(約20匹)に出くわしたり、野ウサギがピョンピョン跳ねたり、先月狐に子どもが生まれました。夜ソーラーパネル付近を懐中電灯で照らすと約16ぐらいの瞳がきょろきょろしています。毎日勤務中の出来事で自身得した感が少しあります。(Kawasakiさん)

ストレスの軽減で体調を整える事ができた。(村田悟さん)

家でゆっくりと過ごす事ができた。家族内で対話する時間が持てた。また本を読む時間があり、今回のコロナの事が気になって岩田健太郎先生が書いた本など読む事ができた。(50代)

庭の整理ができた。(本田吉孝さん)

趣味に没頭できた。(谷川博己さん)

別に何もなかった。(植村嘉夫さん)

少し家のクローゼットが片付いたと思った。(別保20代)

家族の時間を持てた。(丸の内町40代)

家の片付けができた。普段なら出かけてお金を使ったりするが出かけられなかったので、少し節約する事ができた。(湖城が丘30代)

せいぜいテレビの録画をダビング、プリンターで表紙印刷、それと友人やNYの孫とのメール交換(小笠原正典さん)

自分の仕事がよくできたこと。毎日の職場(志賀駅近くの松の浦)に車で通勤し、昼はキャンプ場を見守りしながらウォーキング、空気はいいし、快適。コロナの関係で人も少なく、毎日を過ごしています。(吉村哲さん)

在宅勤務の開始(木下町50代)

いいことなどなにもありません。月に2回ほど孫が来ていたのもなくなり、毎日夫婦二人きりの生活、2日ごとの買い物のアッシー君、これもまた粋なもの?(前田英雄さん)

あきらめていた英語・ドイツ語・手話の勉強を集中的に行った。けっこう上達しビックリしている。このまま続けたい。(住吉町50代)

外出は控える、人と接することができない、何事も無い無いづくめの生活。自問自答の繰り返しでした。(高田寛さん)

通勤時間がないのでゆっくり過ごせる(北川真一さん)

外に出て移動することに制限がありましたのでいままでにやれていなかった裏に置いている棚の整理整頓移動を手掛ける。(別保70代)

本がたくさん読めたこと。畑に興味が出て野菜の苗を植えたこと。(北大手60代)

子どもとかかわることが増え、成長を感じる事ができた。(別保30代)

日常できなかった事ができた。(50代)

いつものように淡々とすごしていました。(椿原町60代)

家族と接する時間が増え、久々に子どもの学習にしっかり関わる事ができた。料理や家事を家族みんなで取り組んだことで絆が深まったように思う。(杉本光洋さん)

休校中の長い休みで自由研究やお父さんから料理を教えてもらうなど普段はできないことに挑戦できました。紅茶をおいしく入れられるようになったり、たくさんの発見があっという間にならないうちになれました。(杉本一心さん)

子どもが中学に入学してから休日でもクラブ活動などで家に長くいることができなかったのですが、子どもの会社も休みになり久しぶりに多く話げできた。(瓦ヶ浜60代)

学校が休みになり孫たちと頻りに会うことができた。(湖城が丘60代)

我慢して自粛した感じはありません。スーパーやホームセンターへ出かけましたが、コロナに感染しなかったことがなによりです。(別保70代)

部屋の片付けや掃除ができた。また庭仕事や畑の世話ができた。(杉浦町60代)

**質問③** その他、外出自粛に関係することでなにか感想があればお聞かせください。

#### **女性の回答**

滋賀は都会と違い、少し行けば人のいない山や川など自然がたくさんあるので、子どもとのびのび遊べました。人の多いスーパーへ一人行くより人のいない自然の中、家族でいる方がストレスをためることもなく良かったと思います。(ルネ大津膳所40代)

自分にとっては家で過ごすことがあまり苦痛ではなかった。(瓦ヶ浜20代)

外に出たいけど出られなくてドライブくらいしかないのでちょっとさびしい。(東網町7才)

カットに行けないことです。美容院も閉まっています。(殿町11才)

この外出期間中に改めて、今までの日々の生活でのささいな出来事が「ありがたかったんやな～」と思い感謝することができました。外出自粛解除後につなげていきたいと思っています。(中庄50代)

家にこもってばかり、食料品以外の買い物にもいけずうんざりした。普段の生活がいかによかったか改めて感じた。(瓦ヶ浜50代)

自宅で過ごす時間が長くなり、良くも悪くも家族と家に過ごす一方で、生活に不安を感じている方も多くいらっしやいます。早く収束して日常が戻ってきてほしいです。(膳所に就労50代)

コロナ二次感染を防ぐには感染対策をしっかりしながら経済活動も進めていく必要があると思います。(湖城が丘東50代)

今まで何かと出かけていたが、いけなくなってみると取り立てていくべきところはあまりないと改めて感じた。(東網町60代)

自分さえよかったらという考え方から、コロナと戦ううちにみんなで手を合わせてがんばろう！という意識が世の中に広がっているように思います。日本人ってやっぱり素晴らしい。(小出康子さん)

一日も早く行きたいところに行けるようになりたいです。(木下町70代)

大変なことが起きているんですから従うべきです。自分が生きていたいと思うなら。でも考え方の違いでしょうか、マスクもしない人もいるし、他人のことも思い自分をもっと大切にしてほしいです。(本丸町70代)

今回の事で色々な無駄が見つかると思う。子どもや孫世代大変だけど前向きに頑張してほしい。私は今まで以上に自分のできることは自分で、頭と体を使いゆっくり前向きに生きていきたい。(岡崎貴子さん)

市立図書館を長年利用していますが、平素から1階はともかく2階を利用することが多いです。3密と言われますがいつもガランとしていて人も少人数で密になることもありません。いきなり閉館となり非常に不便です。他の市町村は開館しているところもあるので早く開館していただきたいです。(東田啓子さん \*令和2年5月22日現在)

休校、テレワーク等でほとんどの国民が家にこもったことで少し収束の兆しが見えてきて、本当に良かった。でもまだ布マスクは届かないし10万円の申込用紙も届かない。2波3波も心配。今回の新型ウィルスで世界中パンデミック。感染症対策、感染者収容施設の事、テレビで本で勉強しました。外出自粛(ストップ)すると経済(会社や食品以外)が成り立たないこともよくわかりました。

(別保一丁目60代)

「みんなが幸せに、自分も幸せに」と言い聞かせて外出自粛はできました。友人や近所の人から激励されましたので、私も特に年長者に気づかいました。「粛」の筆順を字典で確かめ小学生の孫たちに教えました。(湖城が丘70代)

友達、体操、カラオケ等今まで毎月の行事がなくなり少し気持ちが落ち込んでいます。色々な行事が一日でも早くできます事祈ってます。マスクなしで友達、家族、その他の仲間と話がしたいです。もう少しがまんして一人で歌を楽しんでいます。(本丸町80代)

じっと家にいるというのも辛いものがあります。「食」しかありませんのでみんな「コロナ太り」してしまいました。スーパーへ出かけましたが、結構 人、人、人でした。ここしか行くところがありませんでしたので。(上清水町70代)

コロナウィルスの性質が分らず、どのようにすれば外出しても比較的安全か不安で神経質になってしまった。(別保一丁目50代)

ワクチン出来るまではひとりひとりがもう少しの間多少不自由でも外出自粛に協力した方がいいのではと思います。(湖城が丘40代)

自粛が始まった当初はどこもでられなくてストレスを感じたが、皆が出かけることができないので、みんな同じ思いで我慢しているのだと思い、だんだんおうち時間を楽しむようになっていた。(秋葉台60代)

家でゆっくり過ごすことができ、日頃おろそかにしていた体のメンテナンスや家族としっかり関わる事ができました。自粛しながら楽しく過ごす工夫が大切だと思いました。(杉浦町50代)

インドア派だったのでほとんど影響がなかったが、テレビなどの報道を見てあせってしまい、しばらくいらぬ買い物をしたり、イライラして人にあたってたりしてしまった。やっと落ち着いて仕事ができている。(桜馬場50代)

『3密』等は今までにもありませんでした。毎日の買い物を3、4日まとめて買っています。何よりも子どもや孫たちが感染しないかが一番の心配です。(山内エミ子さん)



4月20日義姉が104才でなくなり永年いろいろとお世話になったのに遠方(山口県萩市)まで行くことができず申し訳なく今も心に残ります。一日も早く元の生活に戻りたいですね。(佐々佳子さん)

忙しくて後回しになったことをいろいろ取り組めた。が、心の中にはいろんな心配事が蓄積されて苦しい期間でもあった。家族もそれぞれ苦しさを抱えているはずだが、お互いを気遣ったりぶつかったり支えられたり感謝されたりを繰り返し絆が構ったように思う。(40代)

家族の行動を目の当りにすることにより驚いたり嬉しかったり。子どもたちが家の中をはしゃいで騒ぎすぎた時はストレスになったり。(木下町40代)

日本人同士でよそ者扱い持てのほか、その人が悪いのではない、コロナが悪い。今秋から冬に向かって第2波新型コロナウイルス、インフルエンザ、ノロウィルスの感染を心配しているところです。それに打ち勝つ体力を今から備えたいと思っています。(木下町70代)

広い範囲の入院中かな?と。できないこともあるけど自然の恩恵もある。(椿原町60代)

新型コロナウイルスの恐ろしさを新聞、テレビ等で学び人から人への感染でウイルスが変異し強毒化するとか、外出自粛はやむを得ないと思います。(杉浦一区70代)

最初は自粛のおかげで皆が家の中で楽しい時間がもてるいい機会かなと思っていたのですが・・・今は背中に羽があればいいのに・・・でも大切な人ほど間隔を置かなければ・・・きょう一日の無事を感謝しなければと思った。(北相模80代)

外に出られないという非日常的な生活を送ることによって、今まで気づかなかったことに気づいたり、当たり前前の物事の中に必要なものと無くてもよいものの発見ができたように思います。(別保50代)

毎日流れるマスコミによる情報に世界各国の格差や政治のあり方など考えることが多くある。未知の物への不安とその時の人間の行動などテレビに映し出されないところでも、いろいろな出来事があることが思い知らされたし、立場によってつらい状態であったと思う。他人に接しない気楽さとそれゆえのつらさとかがあると思う。(別保60代)

外出自粛といえどスーパーとかが混んでいることが多く、1週間から10日間ぐらいの買いだめをして過ごしてきたが、スーパー等もう少し人が少なめなら安心できると感じました。時間帯によるでしょうが、結構多かったですよ。(杉浦町60代)

外出自粛せよといわれてみると、いかに今まで好き勝手に出歩いていたかと思いをふりかえりました。非日常を強いられるとしんどいことになるということも自分を含め世間の動きの中に大きく感じました。(沙加戸方子さん)

テレワークで自宅でお仕事の方は良かったですが、我が家の息子は普段通り毎日出勤しており本当に心配しました。京阪電車で通勤しておりますが、電車の中の消毒等してほしいと思いました。コロナが悪いのではありません。人間の生活習慣、世界の人の営みの善悪その他反省をしなくては地球が悲しんでいると思います。繰り返さないようにきれいな空気が吸えるように今一度世の中の声に耳を傾けましょう。(不動寺町70代)

飲食関係の方は長引くと大変だなあと感じました。お友達とおしゃべりするのによく利用していましたのでお店を開けられないことは死活問題だと思います。(不動寺町70代)

仕事、家庭を含めて生活様式や物の見方考え方が変わる。忙しいことがステイタスではなくスローライフを楽しんでいくようになると思う。(杉浦町50代)

お金があって自由に動けるとつついむだなことをしがちなあと感じます。ずう一つこのスタイルでい続ける必要はないですが、今こそ各人が行動等を見直し世界や地球のために行動するときなのではないか、そうすればSDGSの実現がより現実に近くなるのではないかと思います。そのためにはいいリーダーがいてくれればと他力本願で思ってしまう。(南相模町30代)

今までは弟といっしょにあまりあそべなかったが、いっぱいあそべるようになったことで、きょうだいとしてのきずながふかまったとおもう。(南相模町10才)

買い物は（食料品）毎日行ってますが、必ずマスク着用、手洗い、うがいは守っています。近くにスーパーがありますが、もしスーパーから感染者が出て店が閉店されたら私たち高齢者は買い物に行きたくても遠くに行けませんので、お店の人も色々考えて守ってくれてますし、私たちもアルコールで消毒してがんばっています。ただ好きなカラオケに行けないのが残念です。（本丸町80代）

行事やイベントがなくなり家にいました。行事等に関わりのない人はこんな時間があるのかと思い、ほかの趣味に仕える時間があるのは少しうらやましく思った。年金生活は仕事からの収入を気にせず有難かったです。（60代）

膳所商店街でひとつのお店に集まっているいろんな商品を売っていただけたらお年寄りも喜ぶと思う。道の駅をまわっていると色んな工夫をして売っておられた。膳所学区でもまちづくり委員会などが中心になって、ひとつになって動かないと、災害の時などには何もできないのではと心配する。（不動寺町60代）

浜に散歩に行くとマスクをしないで歩いているひとがたくさんいた。外だから安心しているのか。時間を考えて買い物に行ってもマスクをしていないひとがたくさんいた。（丸の内町60代）

見えない病原菌が身近に迫ってきているのではと、常に頭から離れない恐怖心がある。スマホで「濃厚接触者通知アプリ」を使ってみたい。（湖城が丘60代）

一人一人の行動がいかにか、又人々の言動が他人に傷をつけるか、いろいろ考えさせるコロナ拡大です。当たり前前の日常が過ごせるこの世の中に早く訪れることを終息を願うばかりです。離れている家族にも早く会いたいです。（本丸町70代）

サークル等の中止、家の中での生活が不規則になり早く今までの生活がほしいです。（本丸町70代）

デパート、買い物好きにとってはつらい日々でした。（木下町60代）

やみくもに恐れるのではなく正しい知識を持って清潔行動をとっていけたらと思います。転居後の家の片付けがあるので外出できない状況もあり、あまりストレスもないように思います。（杉浦町50代）目に見えないコロナウイルス。毎日毎日感染された方の人数を報道されて、医療従事者の方が破綻すると言われていた。私は何もできない。郷里よくできるのは家にいることが一番。感染しない感染させない筆だと持っています。（杉浦町60代）

私自身、週1回の在宅ワークにはなりましたが、昼間は特に普段と変わりなく過ごしました。この頃な的一件で飲食業等生活が一変してしまった方々を思うと、これまで当たり前だと思っていたこともありがたく、今後皆が元の生活に戻れることを切に願います。（杉浦町60代）

家族みんなが家で過ごし、いろんなことを考えて共有し行動をし、生活も少し贅沢になっていたのを見直したりと良い時間ではなかったでしょうか。（60代）

## 男性の回答

今までは週末のたびに県をまたいで移動して外出していたが、自宅周辺で過ごすようになったことで限られたエリアで3密を避けてどのように楽しむか考えるようになった。工夫をすれば限られた条件のもとでも楽しむ方法など創意工夫する力が付いたと思います。（後藤祐紀さん）

刈払機の刃を替えてたまには草刈りです。4月の紫外線は容赦なしに肌に差し込んでくるので長袖シャツ、長靴、サングラス、ほっかぶり、万全の体制で一日臨みましたらゴミ袋（45ℓ）50袋分別取り、翌日37度の微熱、節々の痛み、腰痛、例の奴かと不安になりましたがおかげさまで思い過ごしてました。今後無理せず気を付けます。（Kur oさん）

自宅にいて息の詰まる思いがした。外に出ることの大切さを痛感した。仕事についても在宅でできることがあったりして働き方改革につながった。（権藤享さん）

給付金が届くことですか・・・？ねえ。手元に入れば家族で食事に行く予定です。（殿町50代）

民生委員ではあるが、訪問活動には抵抗感があり、動きにくかった。子どもたちには非日常の滋養帯が続いて、

特に進学した子どもたちにとってはつらかっただろうと推察します。解除されても以前の形に戻ることは、なかなか難しいと思われるので、その点でも心配しています。(齋賀治通さん)

日常生活は特に変わりなく好きな海釣りは自粛しています。新聞のチラシもなく投稿プレゼントも控えられて物貰いができないことがやや寂しいです。(Kawasaki さん)

資格の勉強を検討している。今回の事態を人生の中での良い期間になるよう前向きに過ごしたい。(村田悟さん)  
今まで当たり前のようにしていた生活が時として制約を受ける。不自由を感じ早く前の生活に戻りたいと思うけれども、この制約を受ける時をこれから活かすチャンスととらえて、この間に将来に向けて様々なことも考えて一歩ずつでも前進できればと思います。(50代)

体力が弱ったように思う。(本多吉孝さん)

みんながもう少し早く Stay home すべきであったかなと思う。(谷川博己さん)

私は夫婦2人とパートさん1人で自営業を営んでおります。店始まって以来の営業不振でたいへん困っています。コロナ禍が早く終結することを心より願っています。(本丸町70代)

布のマスクを配布するのではなく、福井県のようにマスク購入券を配布すべきではないかと思った。(別保20代)

みんなよく頑張られたと思う。(殿町80代)

当滋賀県そして大津市では『自粛』という縛りに実直すぎる対応をして心身のバランスに支障をきたしている。  
\*\*の融通のなさ、\*\*の無策を感じる(本丸町70代)

子どもとの衝突がはげしくなった。子ども相当ストレスをかかえている。想定以上に(ゲームはしていないが)スマホはしているよう。もはやとめられない。仕事柄周囲から外出しているだけでなにか奇異?な目で見られているように感じるのは考えすぎか。(住吉町50代)

映画やドラマ、SFの世界 細菌が人類を攻めてくる 私たち全世界の人間が減びてなくなる こんなことが今の時代に現実に起こると誰が想像しましたか。でも今現在、日々私たちは目に見えない細菌に脅かされ、明日は我が身かと恐怖心でいっぱいです。これからの日常生活は新型コロナウイルスとともに生活する。誰が言ったか知りませんが、『膳所が一番』いろんなところで助け合い、はげましあい、この時期を乗り切りましょう。自助共助公助のごとく私たちにこの現状からなにをすべきなのかを見つめなおす良い機会を与えていただいているのではないのでしょうか。(高田寛さん)

終日家中では、腰痛になる。たまの外出のみだが月、年単位でこの生活が続くことは心体的に不可能だと思う。温泉などのリフレッシュが必要。(北川真一さん)

自粛中に完全に片付けたかったが、解除までには片づけられなかったです。(別保70代)

毎日おうちにいようの生活ですが、外出自粛となると巣ごもりストレスがたまります。生活のリズムも変化し、ある程度の生活に刺激が必要なことを実感しています。(北相模 男性 80代)

店が開いてないし、家ばかり閉じこもっているのも退屈してしまう。気分転換ができず一日が長く感じた。(北大手60代)

外出や遠出をすることができないだけでなく、近所の公園で遊ぶことさえもはばかれるようになり子どもにとっても大変苦しい時期であった。(別保30代)

自宅にいる時間が増えるとテレビのつまらなさが際立つ(50代)

子どもの塾や習い事がオンラインになり仕事はテレワークになった。最初は戸惑いもあったが、今では基本的な事柄はこれで十分ではないかと思うようになった。自粛解除後ももとの状態に戻るのではなく、オンラインを活用しながら柔軟な学び方働き方ができるように変わってほしいと思う。(杉本光洋さん)

友達と会えないことは寂しいけれど、家族と過ごす時間が増え色々なことを一緒にできたので良い時間になったと思います。(杉本一心さん)

今までの日常や当たり前のことができなくなりましたね。ウイルス対策と経済活性化という両立が難しく思われ

ます。(70代)

海外からの報道で「日本の文化が感染を抑えるうえで大きな役割を果たした」とあったが、これからも相手を気遣い、清潔を心がけるようにしたいと感じた。(瓦ヶ浜60代)

第2波は来ない！第2波は私たち人間がおこすものだ。今100%解除になった訳ではない。市民は行政から正しい情報を得よう。(湖城が丘60代)

テレビのコメンテーターやタレントが偉そうなことを言ってお金をもらっているのを繰り返し見ているのが不快になりました。テレビはみないようにしています。(杉浦町60代)

特に政府(政治家や官僚)の対応にはなんで？との思いはあります。我々国民も自分で考えて行動すべきですがなんでもかんでも決めて貰えないとダメなのは問題ととらえています。(別保70代)

ゆっくりできたのはいいが、部屋に閉じこもることも多く運動不足になり体重が増えたのが残念である。(杉浦町60代)

以上